

(二〇一五年七月十五日初演)

非戦を選ぶ演劇人の会 ピースリーディング

明日、戦場に行く

台本・構成 篠原久美子＋非戦を選ぶ演劇人の会

時…二〇一五年七月

開演前、二〇一五年七月の、国会での安保法制に関する審議が流れている。

安倍首相の答弁の中、舞台に俳優たちが入り、客席の明かりが消えていく。

舞台上に母が登場すると答弁の声が消え、

1. 息子の作文

【1】

母 パパ、誕生日のプレゼントをありがとう！

あなたがモロッコへ赴任して、そろそろ四年になるけど、忘れずにいてくれて嬉しいです。でも、不思議。日本にいた時には、私の誕生日なんて忘れて会社の人たちと飲んだのに（笑）、離れて暮らすと忘れないんですね（冗談、感謝してます！）。新しく机に飾る写真、添付しますね。

写真のように家族が並んでいる。

母 【2】 お姉ちゃんは、先週、メディア教育部に入りました。

姉 【2-1】 ネットニュースとかも新聞によって違ってて、読み比べると面白いんだ！

母 【2-2】 最近の高校の部活はすごいですね。優希の方は、昨日の三者面談で志望校を決めました。

優希 【2-3】 ちょっと難しいけど、英語教育の充実したところ、狙いたいんだ。

母 【2-4】 お祖父ちゃんは最近パソコンの腕をぐんぐんあげています。

祖父 【2-5】 この写真に星やフキダシを入れたのは俺だ！

母 【2-6】 お祖母ちゃんは、

祖母 【2-7】 マンションの自治会の班長が回って来たんだけど、うるさい三人組が
いてね、

母 【2-8】 楽しそうです。ところであなた、この作文、覚えてる？ 添付で送る
けど、優希が六年生のとき、震災の後、書いた作文です。

【3】

優希 「将来の夢」

ぼくは将来、自衛隊の人になりたいです。なぜなら、地震や津波などでたいへんな目にあっている人たちを救助したいからです。それから、土砂くずれや大雪で困っている人たちも救助します。あと、台風や竜巻などで困っている人たちも救助します。人間だけでなく、犬や猫などの動物も救助します。うさぎは？ と友達に聞かれたのでうさぎも救助します。もしできるなら、豚や牛も救助したいです。この間、テレビで、日本は自然災害にたくさんみまわれる国だと、大学の先生が言ってました。そんな国で、災害救助をする自衛隊は本当にすごいと思います。だからぼくも、自衛隊の人になりたいです。

【4】

母 今更なんだけど、このときの先生のコメントが、最近になって、気になりはじめました。

【5】

先生 夢が叶って自衛隊員になれるといいですね。そのときは、日本だけでなく、海外でたいへんな目にあっている人たちのことも、たくさん救助してくださいね。

【6】 母 私たちが学生だった頃、学校の先生って、「自衛隊が海外に行く」ということを、こんなに普通のこととして受け止めてましたっけ？ 自衛隊といえど国内の災害救助活動というイメージを、ずっと持ってた気がします。

【7】 姉 自衛隊って、昔は海外、行ってなかったの？

【8】 優希 えマジ？ 俺、自衛隊入ったら海外の救助活動もあると思って、英語、やる気出したのに。

【8-1】
祖母 災害救助なら問題ないのよ。だけど、国連のPKO活動への参加になると、紛争地帯の特定や武器使用も微妙で、議論があってね、

【9】
祖父 でももう、今は行ってしまってるじゃないか。ただ、自衛隊員は、PKOは拒否できるんだ。自衛隊員には「国際平和」を守るという服務規定はないからな。

【10】
祖母 お祖父ちゃん、楽観的すぎるんじゃない？ 服務規程だって変えてくる可能性あるんじゃないの、今みたいな政権じゃ。

【11】
祖父 うーん…。「内閣府」…検索！
スクリーンにグラフが現れる。

【12】

内閣府のHP 内閣府のHPです。二〇一四年の「自衛隊に関する世論調査」によると、「自衛隊が存在する目的」として、「災害派遣・災害時の救助活動や緊急の患者輸送など」を挙げた人の割合が81.9パーセントと最も高かった。

【13】

祖母 それはそうだろうけど、自衛隊の役目って、そもそも防衛でしょう？

【14】

祖父 「自衛隊法」ググる。

【15】

イーガブ 電子政府の総合窓口、イーガブです。法令などの内容を検索して提供します。

【16】 自衛隊法 自衛隊法です。第一章第三条 自衛隊は、我が国の平和と独立を守り、国の安全を保つため、直接侵略及び間接侵略に対し我が国を防衛することを主たる任務とし、必要に応じ、公共の秩序の維持に当たるものとする。

【17】 姉 (優希に) ほら、侵略に対する防衛が「主たる任務」だって書いてあるよ。

【18】 優希 そんなくらい知ってっから。

【18:1】 姉 じゃあ、泥憲和さんの本、読んでみなよ。

【19】

泥憲和 元自衛官の泥憲和です。自衛隊の役割は戦争を未然に防ぐことにあります。仮に日本が侵略されたら、それは自衛隊の任務が半分は失敗したことになる。自衛隊は戦争を望んではない。自衛隊内でなかば本気で語られる冗談に、「自衛隊は日本最大の反戦団体だ」というものがある。戦うためだけでなく、戦争を抑止するために武装装備を固めているという思想だ。

【20】

祖父 「自衛隊は戦争を望んでいない」大事なのはこれだよ！ 本来なら、自衛隊は、コストリカのような「国境警備隊」であってほしい。憲法上、自衛隊の役目や存在には色々な立場の意見があるだろうが、「専守防衛」は絶対だ。この頃、「尖閣諸島や北朝鮮」の問題を持ち出して、集団的自衛権の容認がどうか言ってる者がいるが、そういうことは、そもそも外交で解決すべき問題だ。

【21】

内閣府のHP 再び内閣府のHPです。自衛隊の存在意義として「災害時の

派遣」の数字が非常に高い一方、「国際平和協力活動への取組・国連PKOや国際緊急援助活動など」を「自衛隊の存在目的」に挙げた人は…

【22】

優希　ちよい待ち！　今んとこ、「国連PKO活動」と「国際緊急救助活動」が同じ項目になってんじゃない。

【23】

祖父　それはダメだろう。まったく違う活動じゃないか。

【24】

内閣府のHP　ちつ、気づかなくていいのに…。

【25】

家族　ん？

【26】

内閣府のHP（ここだけ早口で）「国連PKOや国際緊急援助活動などを、自衛隊の存在目的に挙げた人は42.1パーセントと、災害救助の約半数。二〇一三年度の調査結果と比べても下がっている。

【27】

祖母 ほら、敏感に数字に出てるじゃないか。集団的自衛権の行使容認や安保法制で、自衛隊の海外派遣に危機感を持ち始めてんだよ、みんな。

【28】

内閣府のHP 失礼します。（去る）

【29】

姉 なんかこういう感じでさ、国際緊急活動とPKOがおんなじ枠組みに
されちゃうとか…

【30】

優希 あるわけねーじゃん。

祖母【33】 心配してんだよ。レスキューやりたいなら、消防だっていいじゃないか。

優希【34】 よくないよ。東日本大震災並みの大規模災害じゃ、自衛隊じゃないといけないとこがいっぱいあんだよ。インフラまでズタズタになって、道もなくなったら救急車もたどりつけねーし。自衛隊だったらヘリボーン作戦：ヘリからロープ下すやつとかだけど、そういうので救助できるし、だいたい、圧倒的に装備の数が違うんだよ。自衛隊に六百六十台ある回転翼機が、消防には六十六台しかないんだぜ。やっぱ、自衛隊しかないよ。

母【35】 まだ中三になったばかりなんだから、あんまり決めつけないで、色々、ゆっくりと…

優希 【36】
考えてつから、もう充分！

家族たち、退場。

母 【40】
長いメールになると思いますが、最後まで読んでください。覚えていますか？ 私たちは結婚したとき、決めたことがありましたね。家事は分担する。相手の愚痴は黙って聞く。子どもの夢は全力で応援する！でも、私…、三つ目が、守れそうにもないの。なんか、だんだん恐くなってきて…。

以下、テレビ画面や新聞報道などとして。

議長 【46】
細野豪士君。

【47】

細野 民主党の細野豪志です。中谷防衛大臣にお聞きます。安倍首相は会見で、「イスラム国」に関する事態で、日本が後方支援することはないとの認識を示しましたが、政策的な判断ではなくて、法律上、イスラム国に対して、多国籍軍等が行動する場合には、日本が後方支援することはできませんか？

【48】

議長 中谷防衛大臣

【49】

中谷 法律に定められました、国際社会とか国連決議に基づいて判断するということで、法律的にはあり得ます。

【50】

母 自衛隊が、イスラム国を攻撃する後方支援に…!?

【51】 中谷 昨日の発言について、撤回致します。政策判断としては、考えておりません。避難民支援など、軍事的貢献でない形で、可能な限り支援していくということでございます。

【52】 母 「政策判断として考えていない」、でも、「法律上はできる」……。それって、将来的に、できる可能性があるってことなんじゃないの？

【53】 中川正春 民主党の中川正春です。憲法審査会の席におられる三人の先生方にお聞きします。今の安保法制案は、憲法違反だと思われませんか？ 皆さんが裁判官だとしたら、どのように判断されますか？

【54】 長谷部恭男 自民党、公明党、次世代の党、推薦の長谷部泰男です。集団的自衛権の行使が許されるということは、従来の政府見解の基本的な論理の

枠内では説明がつかず、法的な安定性を大きく揺るがすもので、違憲です。

【55】

小林節 民主党推薦の小林節です。集団的自衛権は、仲間の国を助けるため海外に戦争に行くことで、憲法9条に明確に違反している。外国軍隊への後方支援というのは、戦場に後ろから参戦するだけの話で、露骨な戦争参加法案だ。国会が多数決で法案を承認したら国会による憲法軽視。これもまた立憲主義に反することになる。

【56】

笹田栄司 維新の党推薦の笹田です。自民党政権と内閣法制局がつくってきた従来の憲法解釈は、ガラス細工と言えなくもないが、本当にぎりぎりのところで合憲性を保ってきた。今回は、その定義を踏み越えており、違憲という我々の結論はやむを得ない。

【57】

読売新聞社説 首をかしげたくなくなる見解である。あ、読売新聞の社説です。看過できないのは、政府提出法案の内容を否定するような参考人を自民党が推薦し、混乱を招いたことだ。明らかな人選ミスである。

【58】菅官房長官 官房長官の菅です。現在の政府の解釈は従来の政府見解の枠内で合理的に導き出すことができます。違憲との指摘はまったく当たらない。違憲でないという著名な憲法学者もたくさんいます。

【59】辻元清美 民主党の辻元です。官房長官に質問をいたします。違憲じゃないと発言している憲法学者の名前をいっぱい挙げてください。

【60】菅官房長官 例えば百地先生だとかあるいは長尾先生だとか、私ども安保法制懇の西先生もいらっしゃいました。

【61】 辻元清美 ここは勝負どころですよ、官房長官。今の安保法制が合憲であると言っている憲法学者もこんなにいるじゃないかと政府が示せなかったら、この法案は、撤回された方がいいですよ。ほかにどんな方がいますか。挙げてください。

【62】 菅官房長官 私は数じゃないと思いますよ。

【63】 高村正彦 自民党副総裁の高村正彦です。憲法の番人は最高裁判所であつて、憲法学者ではありません。一九五九年の砂川事件最高裁判決に、「わが国が、自国の平和と安全を維持しその存立を全うするために必要な自衛のための措置をとることは当然のこと」という一文がある。判決は「自衛の措置」のうち個別的自衛権、集団的自衛権の区別をしていない。集団的自衛権の行使は、「必要な自衛のための措置」であり、違憲であるという批判は全く当たらない。

【64】

明日の自由を守る若手弁護士の会 明日の自由を守る若手弁護士の会です。そもそも砂川事件最高裁判決は、在日アメリカ軍の駐留が違憲かどうかを判断したもので、日本がどのような戦力を持つていいか、どのような武力行使をしてもいいかということについて判断したものではありません。判断の対象になっていないものを持ち出して、「必要最小限の集団的自衛権は認めているんだ」と解釈するのは、明らかに無理がある。

【65】

矢部宏治 書籍情報社代表の矢部宏治です。そもそもこの砂川最高裁判決自体が、米軍基地を日本に置き続けたいアメリカ政府の誘導によって進行したという驚愕の事実が、二〇〇八年と二〇一三年に発見されたアメリカの公文書によって明らかになっています。当時、東京地裁が出した、「米軍駐留は憲法違反」という判決の破棄を狙って、アメリカ大使が最高裁判長、田中耕太郎と密談し、その指示通りの判決文を書かせている。まさに、三権分立の死ともいうべき判決です。

【66】

高村正彦 高村です。一九九九年、外務大臣だった当時の私が、「周辺事態法案」についての答弁で、「集団的自衛権の行使は必要最小限度を超えるものであって、我が国の憲法上許されない」と、発言致しました件についてですが、それは憲法解釈に基づく「当てはめ」の問題なのです。当時、「十把一絡げに集団的自衛権に当たりません」、と言ったのを、いやいや集団的自衛権にも色々あって、「当たるものもあれば当たらないものもある」という、当てはめの違いだけであって、実質的には憲法解釈の変更とも言えないようなものであるから、必要最小限度の集団的自衛権の行使は、できるのです。

【67】

安倍 内閣総理大臣、安倍晋三です。高村さんの言われるように、我が国の近隣にたくさんさんの弾道ミサイルを持ち、そしてそこに、大量の破壊兵器を載せる能力を今、開発をしている中であって、国際情勢にも目をつむってその責任を放棄して、従来の憲法解釈に固執するというのは、まさに、政

治家としての責任放棄なんです。

【68】

岸井成格 ニュース23の岸井です。総理が今日の国会で、時の政権が憲法の解釈を変えることが当然であるような発言をしました。これは、「超えてはならない一線を越えた」と感じています。これまで政府は曲りなりにも法制の合憲性を訴えて来ていました。それが様々な反論で根拠が崩れ、その反対攻勢として政権が憲法の解釈を変えるのが政治家の責任だという言い方に変えてきた。これは立憲主義の否定にもつながります。憲法は政治家や公務員を縛るものです。それが立憲主義です。

【69】

母　　なんか最近、不安になることばかりで…。でね、今日…、お姉ちゃん
と優希が話しているのを聞いてたら…

姉と優希が登場する。

【72】

姉 (優希に) あんたさ、自衛隊に入るの、考え直した方がよくない？
安倍首相、こんなことまで言ってるよ。

【73】

安倍 自衛隊がアメリカ軍などの他国軍を後方支援する、いわゆる「重要影響事態」についてでございますが、中東、インド洋などの地域で深刻な軍事的緊張状態や、武力衝突が発生致しました場合に、米国などがこうした事態に対応するために活動している状況が生じた時は、あり得ると、考えております。

【74】

姉 中東とかで武力衝突あったときに、米軍の後方支援に自衛隊が行けるって言ってるんだよ。これ、マジ、ヤバイよ。

【75】

優希 別に。それが任務なら、行くよ、俺。

二人、退場。

【76】

母 (メールで) 足が震えました。私は昔から、あなたに呆れられるくらいの政治音痴です。でも今回は、優希に関係があると思うと胸がザワザワして居ても立ってもいられず、生まれて初めて国会中継を見て、生まれて初めて、審議中の法案をダウンロードして読みました。

【77】

安保法制関連法案1 安保法制関連法案、二案。「平和安全法制整備法案」、「国際平和支援法案」。

【78】

母 「平和安全法制整備法案」というのは、びっくりするくらい乱暴で、ごちゃまぜな法案です。

十法案（十人）がいつせいに出てきて名乗る。

【80】

自衛隊法 自衛隊法！

【80-1】

PKO 協力法 PKO 協力法！

【80-2】

周辺事態法 周辺事態法！

【80-3】

船舶検査活動法 船舶検査活動法！

【80-4】

特定公共施設利用法 特定公共施設利用法！

【80-5】 国家安全保障会議設置法 国家安全保障会議設置法！

【80-6】 武力攻撃事態法 武力攻撃事態法！

【80-7】 米軍行動関連措置法 米軍行動関連措置法！

【80-8】 海上輸送規制法 海上輸送規制法！

【80-9】 捕虜取扱い法 捕虜取扱い法！

【81】 母 十本もの法律の改正を一本化したもので、本当に分かりにくく、ネッ

トで言葉を調べたり、元の法律と読み比べたりしながら、ものすごく時間をかけて、何回も何回も読みました。そしてもう一つの方。「国際平和支援法案」

【82】 安保法制関連法案2 第一章 総則 目的 国際社会の平和及び安全を脅かす事態であつて、その脅威を除去するために国際社会が共同して対処する際に諸外国の軍隊等に協力：（続けて）

【83】 母 湾岸戦争：

【84】 安保法制関連法案2 …支援活動を行うことにより国際社会の平和及び安全に…

【85】

母 私の頭で、分かったことは、三つです。一つは、この法案は、米軍をものすごく意識して書かれているということ。

【86】

安保法制関連法案³ 「合衆国軍隊等の person 又は武器等を防護するために」自衛隊は「武器を使用できる」。

以下、「合衆国軍隊」という言葉のみ、十人の法案たちも声をそろえて言う。

【86-1】

安保法制関連法案³ 「合衆国軍隊等から要請があった場合」「自衛隊に属する物品の提供を実施する」。「合衆国軍隊等に対する後方支援活動を行う」。「防衛大臣は」「合衆国軍隊から要請があった場合」自衛隊に「役務の提供を行わせることができる」。

【87】

母 何度も出てくる「合衆国軍隊」という言葉に、この法案は、どうしてこんなに米軍を守りたいんだろうと胸がザワザワしました。そして、何度読んでも、どう想像力をはたらかせても、まったく意味が解らなかつたのが「存立危機事態」。

【88】

安保法制関連法案6 「存立危機事態」 我が国と密接な関係にある他国に對する武力攻撃が発生し、これにより我が国の存立が脅かされ、国民の生命、自由及び幸福追求の権利が根底から覆される明白な危険がある事態をいう。

【89】

母 よその国が攻撃されて、日本国民の命や自由、幸福追求の権利まで覆される事態なんてありえない。もう「アメリカに見放されたら日本はおしまい」という思い込みだけが透けて見えて、背筋が寒くなりました。二つ目。この法案は、「尖閣諸島」や「北朝鮮」のことをそれほど意識していないということ。中国や北朝鮮が脅威だというなら、なぜ、「周辺事

態」を「重要影響事態」に変えて地理的な制限をなくす必要があるのでしょうか？ 読めば読むほど、この法案は自衛隊を遠くに、アメリカの望むところへ行かせるための法案だと思えません。そして三つ目…。この法案は、「自衛隊員を被害者と加害者にする」ことを前提に書かれている」ということ…！

【90】

安保法制関連法案1 そんなことはありません。この法案には、「現に戦闘行為が行われている現場では実施しない」という縛り、「武力による威嚇と武力の行使の禁止」、武器使用に関する制限もあり…

【91】

母 だから、そもそも、武器使用についての配慮をしなきゃいけない危険なところに、自衛隊員を行かせることが前提になっているんじゃない！

安保法制関連法案たち、消える。

母　この法案は、私たちの上に爆弾を落としたりはしない。だけど、「自衛隊員が殺し殺されることを政府が認めた法案」なんだ…！

私は今まで、「戦争」というものは、「国と国の喧嘩」で、なにか向こうから「来る」ものだと思ってました。どこから飛んでくるミサイル、空襲…。でも、はじめて、今、そうじゃない戦争が始まっているのだと、この法案を読みながら、ひしひしと思いました。それはもう、国と国とが宣戦布告して「兵隊さんたちが出征する」ということでさえなく、それを「戦争」だと誰も言うことのない戦争。ある日、ふと気づくと、日本の若者が、「戦場に行っている」法案…。

もつと恐ろしいのは、ここまで憲法に反する法案が通り、「六カ月以内に施行」されて、優希が、海外に派兵されても、当の日本政府は、私の息子を「戦争に行かせた」という自覚がないことです。国家がそれを、「戦争」と言わない派兵で、この国の若者が、「戦場」に行く…。

国会の審議の声が流れる中、母は座り込む。

2. 北アフリカと日本

明るくなると、姉が登場し、

姉 【92】

あれ、お母さん、もう待ってんの？

母 【92-1】

え？

姉 【92-3】

パパからのスカイプ定期便。(他の家族を呼んで) お祖父ちゃん。お祖母ちゃん。もうすぐ時間だよー！

家族が集まってくる。

姉 【93】 あの子、パパのいるところまで、北アフリカなんだよね…。

祖母 【94】 今頃、何言ってるの？ モロッコだよ。アフリカに決まってるだろ。

姉 【95】 そうなんだけど。あたし、今まで、アフリカにいるのはアフリカ人で、中東にいるのがアラブ人だと思ってたんだ。

祖母 【96】 え…？ 違うの？

姉 【96-1】 うん。アフリカにもアラブの国ってあるんだって。

【97】 祖父 この前もそんな話をしていたから、お祖父ちゃん、地図を検索しといたぞ。

【98】 祖母 また、おじいちゃんの教えたがり。

スクリーンに地図1が現れる。

【99】 地図1 私はイギリスを中心にした、世界地図だ。かつてイギリスから見て「アジア」とはインドのことだった。そのため、そのちょうど真ん中くらいに位置する西アジア地域が「中東」と呼ばれた。

地図2が現れる。(地図1の北アフリカ部分の拡大、もしくは、北アフリカ地図)

【100】

地図2 私は北アフリカの地図だ。ここがモロッコ。モロッコから東、アルジェリアを挟んで、二〇一〇年にジャスミン革命を起こしたチュニジアがここだ。二〇一一年にカダフィ政権が崩壊に至ったリビア。ムバラク大統領の独裁体制に終止符が打たれたエジプト。エジプトは地理的に、ここだけスエズ運河を超えているが、その領土のほとんどは、北アフリカだ。

地図3が現れる。(アラブ世界)

【101】

地図3 私は「アラブ世界」の地図だ。アラブ世界は主にアラビア語を話す人たちが住む世界だ。この緑の部分だ。ここだけ色が抜けているところがイスラエル。とうぜん、アラブではない。ちよつと離れて位置しているのがソマリアだ。

【102】

姉 ソマリアって、自衛隊が行ったとこだよな？

優希 【102:1】
そうだよ。海賊対処法で行ってる。

電話の音。

姉 【103】
スカイプ、パパだ！

父 【104】
なーんだ、みんないっしょか。

姉 【106】
今、ちょうどそつちの話してたんだ。パパにソマリアの話聞こうと思っ
て。優希、ちゃんと聞きなよ。

【107】

父 ソマリアかあ……。まあ、このひろーいアフリカ大陸から日本を見たとき、一番ショックだったのが……

【109】

ウイキペディア ウイキペディア「自衛隊海外派遣」です。

二〇〇九年三月、ソマリア沖の海賊対処としての海上警備行動が発令され、海上自衛隊、航空自衛隊、陸上自衛隊の戦闘部隊を含む統合部隊、約四百名がソマリア沖に派遣された。また、この年の六月、「海賊行為の処罰及び海賊行為への対処に関する法律」が制定された。

【110】

優希 ショックってなんだよ。

【111】

父 パパほら、口下手だから、この人の講演聴くといいんじゃないかな。
アフリカ国際関係史の研究者、高林敏之先生。

【112】

高林敏之 高林敏之です。ソマリアの海賊問題というのは、自衛隊の海外派遣ということに議論が終始してしまいました。この根本的な問題は、海賊に対処するためであれば世界中どの海でも自衛隊が治安出動できて、日本の法律で裁き、処罰ができるという恒久法を作ったことなのです。そのことによつて、まさに、海賊行為に走らざるを得なかつた抑圧された民衆、内戦のどさくさに紛れて外国漁船に水産資源の乱獲をされたり、放射性廃棄物を不法投棄されたりして漁が出来なくなつた普通の漁師たちが、いわば自警団的に海賊にならざるを得なかつた、その人々を、日本の自衛隊が、よその国まで出動して行つて捕まえ、日本の論理で―私も傍聴しましたが―、裁き処罰することができるようになったことなのです。

【113】

母 日本でそんな裁判あつたの？

【114】

ウイキペディ ウイキペディア。「ソマリア沖商船三井タンカー襲撃事件」

です。二〇一一年三月五日、インド洋北部のアラビア海を航行中だったバハマ船籍の、商船三井タンカーを乗っ取るうとした四人の海賊は、トルコとアメリカの海軍に阻止され、日本政府に引き渡された。内戦が続き、戸籍も出生証明書も持たなかった彼らは氏名や年齢の確定も困難だった。東京地方裁判所に起訴され、ソマリ語の通訳を介してなされたこの裁判で、現在、青年ひとりに懲役十年が確定している。

【115】

母 懲役十年？

【116】

祖父 商船三井…、広報ページには、乗組員は全員無事、とあるなあ…。

【117】

母 事件が起こったのはアラビア海。乗組員に日本人はいない。犯人は、内戦の中で育ったソマリアの青年たち。捕まえたのはトルコ軍とアメリカ軍…。これって、東京地裁で裁かれる罪なんですか？ せめて、犯人

たちの境遇を知っている弁護人の見つきりやすい、ソマリアで裁判をと思うのは、甘いのでしょうか？

【118】

祖父 甘くない。それは、日本国憲法がお前たちの世代に浸透させた、「人権感覚」というものだ。

【119】

高林敏之 ぼくが問題だと思うのは、このソマリアへの自衛隊の海外派遣のとき、それに反対していた護憲派の人々でさえ、「自衛隊を海外に出さない」ということのみで議論を矮小化してしまい、この法律の本質である、自国の権益を守る論理の中で貧困国の犯罪を処罰できるという、まさに帝国主義的な側面に気付いていなかったということなのです。これは痛恨の失策だったのじゃないかと、ぼくは思います。しかも日本は、海賊に対処するためということで、ジブチに、自衛隊初の海外基地を作って、地位協定まで結んでしまった。

優希 【120】
地位協定…

姉 【121】
自衛隊の海外基地？ ジブチってどこ？

地図2が再び映される。

地図2 【122】
再び、地図です。ジブチ共和国はここです。ソマリアの上、エチオピアの隣。国連安保理によつて非軍事的な制裁措置が取られているエルトリアの下、海峡渡つて向こうはイエメン。インド洋から紅海への入り口にあって、その海峡の先がスエズ運河。

高林敏之 【123】
元々、ジブチは、地理的に重要な軍事拠点として抑えておきたい
ためだけに、列強が、ソマリ民族を分割統治したと言われている地域で

す。気温五〇度の砂漠地帯で、塩と皮革くらいの産業しか持たないため、独立後も経済的に軍事基地に頼らざるを得ない国です。

【124】

姉 ホントだ。ジブチって、米軍、フランス軍、自衛隊の基地があつて、中国まで基地を建設するみたい。

【125】

祖父 外務省ホームページ：「ジブチ共和国における日本国の自衛隊等の地位に関する日本国政府とジブチ共和国政府との間の交換公文について」。長い！

【126】

高林敏之 この長い名前の取り決めは、日米地位協定によるアメリカの特権よりも多くの特権が日本に与えられています。しかもこれは、当時の日本の外務大臣とジブチの外務・国際協力大臣との間の交換文書、つまり、お手紙ですね。正式な協定として国会の審議すら通すことなく交わされた公

文書なのです。

【127】

祖母 アメリカに地位協定を押し付けられて、沖縄の人たちは、もうずっと、どれほど悔しい思いをしているか。なのに、それよりもさらに不平等な地位の取り決めにアフリカの小国に押し付けるだなんて！ そもそも、自衛隊だって米軍基地だって、作る時に散々、反対運動が起こったり、裁判になったりしたんだよ。なのにどうして、自衛隊初の海外基地が、国会も通さない、メディアでもほとんど話題にならないうちに、「いつの間にか」できてんの！

【128】

祖父 これ読むと、いやあ……。日本の自衛隊の施設、部隊、船舶、航空機、公文書など、いずれの時、いずれの場合においてもいっさい不可侵。あらゆる形式の訴訟手続きが、所有地及び占有者のいかに問わず、いっさい免除。もし日本の自衛隊員がジブチで犯罪を犯したとしても裁判権は○
○パーセント、日本側にあつて、ジブチ国民の裁判権も認めていない。

【129】
高林敏之　これはまさに、かつて、欧米列強が日本に押し付けた不平等条約を、そのまま朝鮮に押し付けた頃の日本と、同じ状況と言えるのではないのでしょうか？

【130】
父　俺の考えすぎだったらいいなーと思うんだけどね、なんか、こっちの国から見ると、逆なんじゃないかなーって、気がするんだよね。

【131】
優希　なんだよ、逆って。

【132】
父　んー、日本ってホントに、海賊に対処しなきゃいけないから自衛隊出して、拠点が必要だからまたまたまソマリアに近いジブチに基地を置いたのかなーって。もしかしたらね、ホントは、軍事拠点として重要なジブチに

アメリカと一緒に基地を置きたくて、むしろそれが先に決まってる、それを国民に気付かせないよーに、海賊対処法を作って自衛隊、派遣したのかなーって。だってね、もしこれ逆だったら：、海賊対処法じゃなくて、自衛隊初の海外基地を作ってその国と地位協定まで結びますーなんて法案が国会に出されたら、それこそ、大騒ぎになってたんじゃない？ なーんてね。考えすぎか。まー、でもね、こっちの国から見ると、なんか、安保法制も、そんな感じに見えんだよなー。どっかでなにかがもう決まってるじゃないか。その、もう決まっていることをするために、どんな不自然なことをしてでも政府はこの法案を通したいんじゃないか、なーんて、ね。

二〇一五年の安倍首相の演説が入って、祖母を残して家族が退場。
祖母の友人三人が出てくる。

3. 自衛隊の海外派遣

【133】

祖母の友人1 そりゃ諦めさせた方がいいよ、あんた。ってマンションの防

災訓練帰りのおばさんがお茶飲みながら言うことじゃないかもしれないど
さ。ダメだよ、今どき、孫を自衛隊に入れるなんて。

【134】
祖母の友人2 いや、この人んちの孫だけ入らなきゃいいって、そういう問
題じゃないだろ。

【135】
祖母の友人3 だけどき、パパの言った「もう先に決まってるんじゃないか」
ってことは、笑ってすませられない、リアリティがあるわね。

【136】
祖母 そうなのよ。それでお姉ちゃんが、「優希に自衛隊入り諦めさせるた
めに、徹底的に調べて説得するんだ」って…。

【138】
祖母の友人2 そもそもさ、自衛隊の海外派遣って、湾岸戦争のときのトラ

ウマだよ。あんとき、アメリカからプレッシャー掛けられて、百三十億ドルも出したのに、戦後、クウェートがアメリカの新聞に出した感謝広告に日本の名前がなかった、ってやつ。

【139】

祖母の友人1 あ、最近でも言った奴いたよね、誰だっけ、ほら、目が危なくなってる…

【140】

祖母の友人2 安倍？

【141】

祖母の友人1 石破！ 石破がさ、言ったじゃないのよ、NHKの番組かなんかで。「アメリカの若者が血を流しているのに、日本の若者が血を流さなくていいのか？」って。あれ、絶対、あんときのそのあれだよ！

【142】

祖母の友人3 湾岸戦争のときの拠出金のトラウマね。まあ、すごかったよね、あの頃は。マスコミ中が、「金を出しただけではダメなんだ、やっぱり人を出して、汗と血を流さないと」とか。もう、これ、いったい何のキャンペーン？ ってくらいの過熱報道だったもんねえ。

【143】
祖母 そう！ それがね、孫に借りた泥憲和さんの書いた本にこう書いてあつてさ。

【144】
泥憲和 泥憲和です。当時の「金だけではなく血を流せ」のキャンペーンは、実は大きな誤りがあります。クウエートの感謝広告に日本の名前がなかったのは、実は当たり前なんです。なぜなら、日本が支援をしたのは、クウエート政府ではなく「湾岸平和基金」に対して支出をしたからなんです。出所が日本国民の税金だとしても、クウエート政府からしたら、「湾岸平和基金」から援助を受けた、ということになるんですよ。しかもそのお金は、平和基金というトンネルを通して、ほとんどが米軍の資金に化け

たようなものでした。それで「こちらは大金を出したのに」と感謝を求められても、クウェート政府としては目を白黒させたのではないか。

【145】
祖母の友人3 えー、そういうことなの？

【146】
祖母の友人2 それさ、外務省の宣伝不足なんじゃないの？

【147】
祖母 それが違うの。これも今回、調べてみて分かったんだけど、当時のサウジアラビア大使の恩田宗さんって人が、『霞関会会報』って雑誌にこんなこと書いてるんだよ。

【148】
恩田宗 クウェートが掲載した感謝広告に日本が入っていなかった問題について、この直後に真意を尋ねた日本の大使に、クウェート外務省は、「あ

の広告は本国政府の指示で出されたものではなく、現地が十分に考えることもせずに掲載してしまったものだ」と答えている。

【149】

祖母の友人 1 ええ？ クウエート政府が出したわけじゃなかったの？

【150】

祖母 それについて、元外務省の国際情報局長だった孫崎享さんが、こう言っているんだよ。

【151】

孫崎享 「国際社会は日本の財政的貢献を評価しなかった」というのは事実ではありません。ではどうしてそういう話が日本の政界やメディアに広まったのでしょうか。それは、当時の駐日アメリカ大使だったアマコーストこの人は「ミスター外圧」と呼ばれたほど日本政府にプレッシャーをかけた大使でしたが、彼が、日本の各層に「人的貢献がどうしても必要だ」と説いてまわったからです。湾岸戦争をきっかけに、日本国内では

「自衛隊を海外に派遣させなければならぬ」という意見が当然のように受け入れられることになりました。アマコスト大使の工作が成功したのです。

【152】
祖母の友人3 なにそれ？ 結局、クウエートからじゃなくてアメリカから言われたってこと？

【153】
祖母の友人2 お、これだ！

【154】
祖母の友人1 なに、あんたは急に。

【155】
祖母の友人2 いや、あの百三十億ドルがほとんど米軍に行っただって聞いて調べてみたら、これ。二〇〇七年九月二十七日の国会での答弁書！

日本が「湾岸平和基金」に出したお金の使い道が国別に出てるよ！

【156】

国会答弁書 二〇〇七年九月二十七日の国会答弁書です。

日本が拠出しました、1兆2420億7700万円の国別内訳は、

一位 アメリカ 1兆486億4500万円。

二位 イギリス 390億円…

【157】

祖母の友人1 一位と二位の間、空きすぎだろ！

【159】

国会答弁書 ちなみに、クウェートには、6億2600万円。

【160】

祖母の友人3 アメリカの2300分の1！

【161】
祖母の友人 1 あんた計算速いね。

【162】
祖母 あのととき、私たち皆、あのお金はクウェートに出したんだと思っ
てたよね。だから「あれだけの大金を出しても忘れられるのか？」っ
て思ったとこあったけど、ここまでアメリカに行ってたなんて…。

【163】
祖母の友人 1 あん時知ってたら、アメリカに、「お前が感謝状出せよ！」
って、言っちゃったのに！

【164】
祖母の友人 2 あんたなら言える。

【165】
祖母の友人 3 日本政府は絶対に言えないけどね。

祖母 【166】
ドイツ政府は言ったみたいよ。

泥憲和 【167】
実はこのとき、ドイツもまた自国の兵士を派遣せずに資金だけを出したのだが、米軍の拠出金の使い道が不明朗だという理由で、後に米軍に対して返金要求をしている。

祖母の友人2 【168】
うわ、米軍に対して「金を返せ」か！

祖母の友人1 【169】
そんなこと、日本政府にや絶対、できないね！

祖母の友人3 【170】
思いつきもしないだろうね。

祖母 【171】
：なんだか、変だね…。

祖母の友人2 【172】
なにが？

祖母 【173】
ドイツがアメリカに対して当たり前にできる正当な返金要求を、日本政府はできないって、どうしてこんなに自然に思ってしまうんだろう。

祖母の友人1 【174】
そりゃあんた、当たり前だよ。アメリカに物言える政権なんて日本にはないんだから。

祖母の友人2 【175】
だよね。ものすごく一生懸命思い出そうとしても…ほら、細

川のお殿様が「安全保障」をアジアの国々にも広げて「日米同盟」を軽くしようとした時と、最近じゃ、鳩山さんが「普天間基地の国外移設、最低でも県外」って言ったときくらいじゃない。

【176】
祖母の友人3 どっちも自民党政権じゃない！ どっちもすぐにポシヤ
った！

鳩山元首相の演説が流れ、三人の友人たちは退場。

4. 国連平和維持活動（PKO）

電話が鳴る。

【178】
母 はい。

母方の祖母 【179】
ちよつとあんた、優ちゃんが自衛隊入って災害救助するって言
つてんのをみんなで止めようとしてんだって？

母 【180】
お母さん……！ どつから聞いたの？

母方の祖母 【181】
美容師の情報収集能力を甘く見るんじゃないよ。まあ、駅前
の本屋でお姉ちゃんとはったり会っただけなんだけどね。あんた、ダメだ
よ、変に反対したりしちゃ。

玄関のチャイム。

母 【183】
はあい。優希、出て。お母さん、なんかお客さん来たみたいだから、

【184】
母方の祖母 うん。切っていいよ。来たから。

【187】
祖父 ああ、いらっしやい。

【188】
母方の祖母 お邪魔します。

【189】
優希 あれ、

【190】
母方の祖母 優ちゃん！ もう大丈夫だよ、おばあちやまはお前の味方だからね。

母 【191】
おかあさん…！ もう！

母方の祖母 【192】
いいじゃないか、自衛隊のレスキュー、立派じゃないか、ねえ。

母 【193】
自衛隊の災害救助活動が立派なことは分かっています。だけど…

母方の祖母 【194】
あんたたちが心配してんのは、この子が海外の危ないところに行かされるってことだろ？ 大丈夫。うちのお客さんで、伊勢崎賢治って人の本読んで、教えてくれた人がいたんだけどさ、

姉 【195】
その人知ってる！ アフガニスタンやシエラレオネで武装解除した

り、国連PKOの幹部として東ティモール暫定政府で知事とかした人でしょ。あたしもさつき、その人の本、買った。

【196】

伊勢崎賢治 伊勢崎賢治です。国連平和維持活動に関しては、ぼくが知る限り、大きな部隊を出す国というのは、おおむね三つのタイプしかありません。ひとつは、外貨目当ての途上国。二つ目は、ルワンダにおける旧宗主国ベルギーのような、何かその国に道義的な責任感のようなものがある国。三つ目は、圧政の象徴のような国だったけど、その国自体が民主化に舵を切り直して、これからは開かれた経済大国としての明るいイメージを国の内外に示したい国。日本はどこにも当てはまらない。

【197】

母方の祖母 ほらね、「日本はどこにも当てはまらない」！これだけ現場を知っている人が言ってるんだよ。危ないところなんていきつこないよ。

【199】

母　　ちよつと待つて。お母さん、安保法制関連法案、読んでないでしょ。

【200】
母方の祖母　当たり前だよ。そんなもん、読まずに反対したり賛成したりするのが国民つてもんだよ。

【201】
母　　私は読みました。

【202】
母方の祖母　変わってんね。

【203】
母　　読んだからはずきり言いますけど、この法案は自衛隊を地理的制限なく海外に派兵できる法案なの！　しかも、かなり米軍のために！

【204】

母方の祖母 それはダメだよ！

母 【205】
ダメだから心配してるんじゃない！

祖父 【206】
ちよっとこれ見てくれないか。外務省のHPに、こんなグラフがあったぞ。伊勢崎さんの言う通りだ。

グラフが出る。

【207】
外務所HP 外務省HPです。
国連統括下のPKOミッションに最も多くの人員を出しているのは、一位、パキスタン。二位、バングラディシュ、三位、インド、四位、エチオピア、五位、ナイジェリア。二〇一四年三月末の調べでは、五位にルワンダが入っている。

【208】
母 パキスタン、バングラディシュ、ルワンダ：

【209】
伊勢崎賢治 国連は、兵員を出した国に、兵士の数や持つて行く装備に準じてお金、償還金っていうんだけど、それを払うシステムがある。貧しい国々にとっては、国連平和維持活動に派兵をするというのは重要な外貨稼ぎになるんだ。

【210】
母方の祖母 そのお金って、日本ももらってるのかい？

【211】
会計検査院のHP 会計検査院のHP 「平成15年度決算検査報告」です。
国際連合平和維持活動に伴う償還金について、国連から防衛省に振り込まれた償還金のうち、件数で五十三パーセント、金額にして七十二パーセン

ト、約二十億円の償還金が、国庫に歳入されていなかった。東ティモールに係る九件など、二年以上も国庫に収納されていない償還金もあった。

【212】

母方の祖母 どういうことなんだい？

【213】

母 つまり…、国連から防衛省の口座かなんかに振り込まれたお金を、防衛省は国に振り込んでなかったってことなんじゃない、しかも二年も！

【214】

伊勢崎賢治 パキスタンは、国連平和維持軍への貢献で世界一です。アフリカの内戦など、危険で誰も行きたがらないところには、パキスタン軍は欠かせない存在なんです。自分の国の戦争ではなく、赤の他人のために血を流すことにおいてパキスタンは突出している。日本が、国庫に入れるのを忘れるくらい気にかけていない償還金は、貧しい国々にとって、のどから手が出るくらい欲しい外貨なんです。そう考えると、ある

意味では、自衛隊が国連平和維持活動に参加することで、こうした貧しい国々の権益を侵しているのかもしれない。

【215】

母方の祖母 …こりや、どうどうめぐりだね。貧しい国がお金稼ぐために日本は行かなくていいって言っちゃったら、じゃあ、危ない所には貧しい国だけ行けばいいのかってことになるし…

【216】

祖父 兵隊といえば昔から貧しい農家の次男坊三男坊になるもんだっただけですよ。警察予備隊ができた当時も倍率は五倍、自衛隊も昭和三十年代前半までは六倍から七倍以上、高度経済成長のときには一・八倍に下がった…。貧困と軍隊はいつも隣りあわせだ。貧困をなくしていかないと根本的な解決にならない。

【217】

姉 なんか、全然思ってたのと違う。国連の平和維持活動って、先進国が世

界の大変な国のためにやるものだと思ってたのに：！　これ、もつと詳しく分かんないかな：

【218】

都築正泰　内閣府のHP、国際平和協力研究員の都築正泰のレポートです。
二〇〇三年以前の国連PKOの派遣国は、たとえば、一九九二年の調べではフランスが一位、二位がイギリス。九十五年では、アメリカが一位と、比較的に西側先進国で占められていました。重要な変化が起こったのは、二〇〇三年以降です。

【219】

母　イラク戦争の年から：？

【220】

都築正泰　主要要員の派遣国が、南アジアとアフリカの途上国で占められるようになりました。PKOに携わる軍事・警察要員の死傷者も、二〇〇三年以降は、百名を超えるようになりました。二〇一四年の死者は百二十六

名です。

優希 【221】
どういうことだよ…？

姉 【222】
兵士の命の価値が、違うってことなんじゃない…！

優希 【223】
命の価値？

祖父 【224】
そうだな…。今、アメリカやイスラエルは、「戦争をするには兵士の命が高くなってきた」と言ってる、ドローンや無人機を開発して自分の国の兵士を死なせないようにしてる。一方で、貧しい国々が国連平和維持活動の危ない地域に自国の兵士たちを出して外貨を稼いでいる…。

母 【225】
それが世界の現実だとしたら、「国際貢献」って、いったい何なの…

母方 【226】
母方の祖母 あ！ このグラフ。貧困国がこんなに上位を占めてるつてのに、アメリカは、60位じゃないか！ 日本の48位より下だよ！

都築正泰 【227】
再び内閣府のHPより、都築です。二〇〇三年以降、先進国は、国連のPKO活動よりも、NATOやEUなどを通じた要員派遣に重点を置くようになりました。つまり、国連の指揮権に入ることなく、自国の外交判断で、国連PKOミッションと協力する形態がみられるようになったのです。

母 【228】
要するに、アメリカやヨーロッパ諸国は、国連の平和維持活動に人を出すのをやめて、自国の世界戦略や外交戦略、NATO軍などに軍隊を出す

してゐるって、そうかいと…？

姉 【229】

さつきから聞いてると、イラク戦争からなんだね。世界がすごく悪くなっちゃったの。IS、イスラム国だって、イラク戦争さえなかったら絶対生まれなかったって聞いたよ。なんで？ なんであの時、大人は、もっと真剣に、あの戦争を止めなかったの？

祖父 【231】

…子ども頃、思った。おとなはどうして、「あの戦争」を止めてくれなかったんだって…。それを、まさか自分が孫に言われるなんて…。

母方 【232】

母方の祖母 うちの美容院のお客さんの話だけだし、イラク戦争の時、ニューヨークに住んでいる友達が「あの戦争を止められなかったのは、アメリカで選挙権を持つぼくらの責任だ」ってメールくれたんだって。あた

しは今までその話、いい話だなと思ってたんだけど、ひとごとだったんだよ。自分のこととして考えたことなかった。あたしは戦争に賛成したことなんて一回もない。イラク戦争だって、反対だったよ。だけど、あたしや、小泉の自民党に投票したんだよ。だって、なんか変えてくれそうな人だと思っただよ、あんどきは。それが、とことんアメリカの言いなりになるように日本を変えたただけだったんだね…。

【233】
優希 自衛隊がイラクに行ったのって、小泉政権の時なんだね。

【234】
姉 しばれい 志葉玲さんって戦場ジャーナリストが、ネットでこんな情報出してくれてる。

自衛隊の活動実績のグラフが出る。

【234】
志葉玲 志葉玲です。安倍さんは、

【234-1】
安倍晋三 自衛隊がイラクにおいて行う人道復興支援活動等は、多国籍軍の指揮下に入ることではなく、武力行使と一体化することはありません。航空自衛隊は、国連の人員、物資等を輸送しております。

【234-2】
志葉玲 と、あたかも「国連の人道復興支援」が中心のようにアピールしていましたが、その実態は「米軍の空のタクシー」でした。名古屋の市民運動家らの情報開示の求めに応じ、二〇〇九年に防衛省が開示した、「イラクでの活動実績によれば、航空自衛隊が輸送した人員の割合で「国連関係者」はわずか6%にすぎず、全体の60%以上が、米軍を中心とする多国籍軍関係者でした。当然、米兵達は銃火器で武装していました。

【235】

母 このグラフ、二〇〇六年の陸上自衛隊の撤退後から、航空自衛隊による米軍や多国籍軍の輸送がものすごく増えてるわ。米軍関係だけで78パーセント。多国籍軍と併せると…、83パーセントにもなっている…。

【236】

優希 二〇〇六年の陸自撤退から二〇〇八年に空自撤退までの間、こんなに米軍、運んでんだ…。

【236:1】

母 でもその頃って、イラク戦争終わってたわよね。

【237】

姉 戦闘は続いていたみたいだよ。ユーチューブに、こんなのがあった…。二〇〇七年の、米兵の証言…。

【237:1】

優希 自衛隊が運んだ兵士と武器が、実戦で使われたかもしれないってこ

と？

【237-2】
母

「合衆国の兵士 イーサン・マコードが語る体験談」

家族達が退場し、兵士たちが登場する。

【238】

イーサン・マコード 二〇〇七年の戦闘ルールは、恐怖を感じたら、誰でも、そいつを攻撃できるということ。

【239】

兵士1 その日は始まりました、ごく当り前のイラクの一日として。

【240】

イーサン・マコード 気温は42度を越え、自分たちが飲んだ熱い水は気休めにもなりませんでした。

【241】
交信 1 「見えるか」

【242】
交信 2 「油断するな」

【243】
交信 1 「5人か6人、攻撃の許可を。」

【244】
交信 3 「了解。自由に攻撃しろ」

【245】
交信 1 「おい、射てよ！」

【246】

交信 3 「撃ち続けろ！」

【247】
イーサン・マコード　すぐ近くでした。

【248】
交信 1 「くそ、殺っちまったぜ、ははは、あいつら」

【249】
交信 2 「死体がいくつも転がってる」

【250】
イーサン・マコード　目に入って来たのは、三人の男だったものの、折り重なった死体でした…。人間とは見えません。かつて人間だったもの。そこからじゅう散らばった街角は、もはや街角ではなく…。臭いが。その臭いは、これまでに嗅いだどんな臭いとも違う、糞、小便、血液、煙、それに何か言葉で言えないもの…。

【251】
交信 1

「ヴァンが1台こっちへ来る、死体を拾い集めてるぞ」

【252】
交信 3

「ヴァンはどこだ？」

【253】
交信 2

「死体のところ」

【254】
交信 1
を！」

「何人か出て来た。多分、死体と武器を集める気だ。攻撃許可

【255】

交信 3

「了解。射て！ 攻撃せよ」

攻撃音。

【258】
交信 2

「いいぞ、見ろ。窓を貫通した。はは！」

【259】
交信 1

「死んだか？」

【260】
交信 2

「ヴァンの中に……子供がいたみたいだ」

【261】

イーサン・マコード 泣き声が――聞えました。泣き声……泣き声……痛くて泣いてるんじゃない、ひどい悪夢から覚めたばかりの小さな子供みたいな。

【262】
イーサン・マコード ヴァンに近づき、中をのぞきました。4歳ぐらいの女の子が、ひどい怪我をしていて、傷口はガラスだらけで。

【263】
交信2 「すぐに、すぐに、運び出さないと、この子供を。ああ、ひどい……ひどい怪我で、内臓まで」

【264】
兵士1 ガラスが髪の毛にも目の中にも。隣には、7歳ぐらいの男の子がいました。動かなかったし、ひどい怪我をしていたので、頭の右側に。死んでると思いました。

【265】
兵士2 運転手は……父親に違いないと直感したのですが、子供たちを守るように背中を屈めて覆いかぶさってました。ありえませんでした、父親の生存は。

【266】
イーサン・マコード　自分は女の子を抱き上げ、衛生兵を大声で呼びました。衛生兵と自分は、女の子の体を洗い、できる限り、目からガラスを取ってやりました、まばたきができるように。ずっと考えてました。畜生、畜生、畜生！
一体この子は何なんだ、畜生！

【267】
交信 1　「車、回してくれないか。怪我をしてる女の子を運びたい」

【268】
交信 2　「了解。ああくそ！」

【269】
交信 1　「向うが悪い、戦闘に子供を連れて来た」

【270】

イーサン・マコード 医療班からは無線で言つて来ました、「その女の子を他へ移せ、そこでもできることは何もない」。自分は女の子を衛生兵に渡し、彼は女の子を連れて行きました。

【271】

イーサン・マコード 自分はヴァンへ戻りました。何故だか分りません。何が、ヴァンに戻れと自分に言ったのか。何かが自分を呼び戻したのです。ヴァンの中を覗きました。男の子が動きました。ああくそ、男の子が動いた。自分は男の子を胸に抱き寄せました。そして叫んでました、

「この子は生きてる。この子は生きてる！」

その時、少年が僕を見上げました、白目をむいて。心臓がへこみました。大丈夫、僕がついてる。もう大丈夫。死ぬな。死ぬな。自分はいっそう強く抱きしめました。

【272】

交信（イーサン） 「大隊に言つてください、一般人の子供の負傷者が2人、」

【273】
交信3 「了解。だが無理だ、」

【274】
交信（イーサン） 「ここでなら搬送できる、どこか、近所の病院へ」

【275】
小隊リーダー マコード？ くよくよ考えるな、そんなガキ共の安全なんか！

【276】
イーサン・マコード ∴「わかりました∴」そう言つて、すぐ、一番安全な屋上に上りました、子供たちの血が軍服に染みていた∴。

【279】
姉 これって、戦闘状態でおきたことじゃないよね？

祖母 【279:1】
戦闘地帯でもない。

優希 【280】
自衛隊は、こういう作戦も後方支援することになるの？

志葉玲 【281】
志葉玲です。国際的な戦争の常識で言えば、「兵站」、つまり、戦闘人員や武器弾薬などの運搬をするのは、戦闘行為の一環とみなされます。二〇〇八年四月十七日の「自衛隊イラク派遣差し止め集団訴訟」においても、名古屋高裁が航空自衛隊のこの活動を違憲としました。つまり「自衛隊の活動が米軍と一体化している」と判断したのです。

祖父 【282】
政府はこの判決をほとんど無視している。

安倍 ^{【282-1】} 我が国が行う後方支援は他国の武力の行使と一体化しない。

祖父 ^{【282-2】} 後方支援って、もうこれは兵站だろう。

志位和夫 ^{【283】} 日本共産党の志位和夫です。米国海兵隊がつくった「海兵隊教本」のなかに、「兵站と戦争」という項目がありますが、そこにはこう書かれています。「兵站は戦争の一機能であるがゆえに、兵站システムを作動させる部隊および要員は、危険の対象となる。兵站の部隊、設備、施設は、軍事攻撃の格好の目標であることを認識することが重要である。」先ほど総理はですね、「兵站は安全なところでやるのが常識なんだ」と言われましたが、「海兵隊教本」にはまったく逆のことが書いてあるんですよ。そして、結論です。「兵站は戦争と一体不可分である。軍事行為の不可欠の一部である兵站は、すべての戦争の中心構成要素である。」
総理に伺います。総理は昨日本会議で「我が国が行う後方支援は他国の武

力の行使と一体化しない」と答弁されました。しかし、自衛隊が支援する米軍が「兵站は武力行使と一体不可分であり、戦争の中心構成要素だ」と、ここまで言っているんですよ。これが兵站の本質ではないですか？

【283-1】

安倍 たしかにですね。今、志位議員がご紹介されたように兵站というのは重要なんですよ。重要だからこそ、安全を確保しなければいけない。ですから、しっかりと安全が確保されている場所において、後方支援をするわけであります。食料など、攻撃されて奪われてしまったら、相手に渡るわけですから、ちゃんと、安全を確保しましょう、と。安全が確保されないようであれば、撤退するということでございます。危険を回避し、安全を確保することは当然であると考えてるところでございます。

【283-2】

泥憲和 そうなると、武装勢力がいの一番に狙うのは、「攻撃すれば撤退する」自衛隊だろう。泥憲和です。自衛隊も攻撃されれば当然、反撃する。武装勢力側から見れば、「兵站」という形で最初に武力行使をした

のは自衛隊だということになる。

電話の音。

姉 【284】
スカイプ！ パパだ！

父 【285】
みんないるね。

姉 【290】
ね、パパ、知ってた？ 日本政府って、イラクで自衛隊に武器とか運ばせて、もう集団的自衛権の行使させちやっってたんだよ。しかも名古屋高裁に憲法違反の判決だされたのにシカトしてるんだって！

父 【291】
ああ…、まーねー。日本政府はずーっと、日本国憲法よりも日米安保

条約、ま、最近、いつの間にか「日米同盟」なんて言っちゃってる人いるけどね、それを、憲法よりも上位に置いて政策決定しちゃってるからねー。ま、法治国家としては、普通の国じゃーないよねー。

【292】

優希　憲法よりも、安保条約が上…？

5. 日米安保条約と日米地位協定

祖父母の友人が入ってくる。

【293】

祖父母の友人　いやあ、えらいね、相変わらず、ここんちは。家族みんなで自衛隊のことやなんかを調べてるんだって、なかなかできることじゃないよ。

姉 【293・1】
沖繩のおじさん！

祖父 【294】
久しぶりだね。

【295】
祖母の友人 安保法制の強行採決なんてとんでもないことを政府がやっち
やっただから、ぼくも国会前に行こうと思ってるね。

姉 【296】
沖繩からわざわざ？

【297】
祖母の友人 うん。

【302】

姉 さすが！ おじさんが来る前、日本政府は、日本国憲法よりも、安保条約や日米地位協定の方を上において政策決定してるんじゃないかって、パパが言ってる：

【303】
祖父母の友人 ん、なるほどね。どこの国でも、その国の憲法というのは、最高法規なんだよ。何にも増して、尊重されなければならない。なのに、じゃあ、どうしてこの国は、それができない歪んだ国になっているのか、まずは今の安保法制に一番繋がっているとこからみていこうか。

【304】
優希・姉 はい！

【305】
祖父母の友人 今から十年前、二〇〇五年に日米で合意された「日米同盟未来のための変革と再編」という文書があるんだ。日本の町村外務大臣、大野防衛庁長官と、アメリカのライス國務長官、ラムズフェルド国防長官

がこの文書に署名したんだけど、これが大変な文書だったんだよ。

【306】

祖父 二〇〇五年というと、小泉政権の頃か…、あつた！　なんかぞろぞろ出てきたぞ…

【307】

優希 日米同盟…未来のための変革と再編…？

【308】

姉 (仮訳)？

【309】

祖父の友人 この「かっこ仮訳」ってなってるのはね、正式文書が英語しかないってことなんだ。効力はあるのに、日本語は正式の文書じゃない。だから国会も通す必要なし。それが「(仮訳)」(かっこかきやく)

スクリーンに「日米同盟…未来のための変革と再編（仮訳）」の文章が映し出される。

（*以下、役名は「未来のための」とする）

【309-1】

未来のための1 一、概観 日米安全保障体制を中核とする日米同盟は、世界における課題に効果的に対処する上で重要な役割を果たしており、安全保障環境の変化に応じて発展しなければならない。

【310】

祖父母の友人 はい、まずそこ！ 「日米同盟」に基づいた協力関係が、「世界」における課題」に対処するって言うてるけど、日米安保条約第六条では？

【311】

日米安保条約 六条です。日本国の安全に寄与し、並びに極東における国際の平和…

【312】
祖父母の友人　そこまで。日米安保条約には、ちやーんと、「日本国の安
全」と「極東における国際の平和」って書いてある、つまり、「周辺事
態」だったのが、（未来1を指して）あっちは！

【313】
母　「世界」ってなってた！　「周辺事態」の枠組みを取り去って地理的
制限をなくした安保法制に…

【314】
家族全員　似てる！

【315】
未来のための1　どもー（逃げる）

以下、「未来のための」たちは、言って突っ込まれては逃げるを

繰り返す。

【316】
未来のための2 地域及び世界における共通の戦略目標を追求するため
に緊密に協力するとのコミットメントを：

【317】
祖父 「世界における」アメリカとの、「戦略」に「協力する」って、言っ
ていいのか？

【318】
未来のための2 いいんじゃないかなー（逃げる）

【319】
未来のための3 「役割・任務」 国際的活動における日米、二国間協力に
おいては、テロとの闘い、イラクへの支援：

祖母 【320】
さらっと、今、さらっと、「テロとの闘い」って言った！

未来のための3、去る。

【321】
未来のための4 「役割・任務における基本的な考え方」 二国間の防衛協力は、日本の安全と地域の平和と安定にとって死活的に重要である。

母 【322】
「日米防衛協力」が「死活的に重要」って、「安保法制」の「存立危機事態」に似てる！

未来のための4、逃げる。

【323】

未来のための5 日本は、米軍の活動に対して、事態の進展に応じて切れ目のない支援を提供するための適切な措置をとる。

【324】

祖父 似てる！

【325】

祖母 「切れ目のない」って変な日本語を政府がよく使うと思ったら、もしかしてこの（仮訳）が基なの？

未来のための5、去る。

【326】

未来のための6 米国の打撃力及び米国によって提供される核抑止力は、日本の防衛を確保する上で、不可欠のものであり、地域の平和と安全に寄与する。

【327】 祖母 核抑止力は必要不可欠って、じゃ、将来の核武装まで視野に入れて

原発を…

【328】 未来のための6 再稼働ー！

【329】 未来のための7 補給、整備、輸送といった相互の後方支援活動。補給協力には空中及び海上における給油を相互に行うことが含まれる。

【330】 祖父 戦闘機や戦艦にも給油するってことか？

【331】 姉 それって、集団的自衛権じゃない！

未来のための7、去る。

【332】

未来のための8 「普天間飛行場移設の加速」。普天間飛行場代替施設は、沖縄県内に設けられなければならないと結論付けた。

【333】

祖父母の友人 そう、国会も通さない、(仮訳)の合意文書で、結論付けられた!

未来のための8、逃げていく。

【334】

祖母 なんなの、この合意文書。今、安倍政権が強引に進めてる、安保法制や原発推進、辺野古新基地建設に、どうしてこんなに関連しているの？

【335】
祖母の友人 それはこの合意文書が、日本のアメリカ追従を決定づけたからよ。元外務省国際情報局長の孫崎享さんがこんなことを書いてるよ。

【336】
孫崎享 この「日米同盟 未来のための変革と再編」という合意文書によって、日本はついに、安保条約の持っていた東アジアの安全保障という枠組みを超え、全世界を舞台にした日米の軍事協力を目指すことになったのです。このなかに書かれている「日米共通の戦略」という言葉の意味は、「アメリカが決定し、日本が同意する戦略」ということです。

【337】
祖母 あ、まだ一人残ってる！

【338】

未来のための9 「1. 重点分野」 国際平和協力活動への参加をはじめとする国際的な安全保障環境の改善のための取組。

【339】

孫崎享 そこだ！ これは非常に危険な条項です。「改善」というと、一見、何かいいことをするようなイメージを持つてしまいますが、誤解です。これはアメリカが必要と判断したときには、主権国家である他の国に、自由に軍事力を行使できるという意味なのです。アメリカが「ならず者国家」と称する国に先制攻撃すること、タリバンのようなテロリストをかくまう政権を排除するため、中東の民主化を促進するために武力を使うこと、それが「国際的な安全保障環境を改善する」ということなのです。

「未来のための9」は孫崎さんの台詞の中で、コソツと逃げていく。

【340】

祖父　じゃあ日本は、国会の審議も通していないこの合意文書によって、自らアメリカの「戦略」に乗ってしまったってことか。

【341】

祖父母の友人　まさにそれなんです！　オーストラリアの歴史学者、ガバ
ン・マコーマック教授がね、

【342】

マコーマック　戦後の日本は、完全な独立国とは言えないものの、一定の自治と自立を確保し、冷戦中も経済成長だけに没頭していればよかった。この状態を「属国」とまで言うことはできない。だが、この二〇〇五年の合意文書によって、日本はアメリカの真の「属国」となり、米軍の世界戦略の手ごまとして世界の対テロ戦争に投入されることが決まってしまったと言っているだろう。

【343】

祖母　「属国」：

【344】

マコーマック 私が「属国」というとき、それは歴史上の国家の定義を想定した上で言っています。植民地でも傀儡国家でもない、うわべだけは独立国の体裁を保ちながら、政策決定において、自国の利益よりも他国の利益を優先させる国家という意味で使っています。

【345】

前泊博盛 ジャーナリストで政治学者の前泊博盛です。日米地位協定をはつきりとした言い方で定義するところになります。「アメリカが占領期と同じように日本に軍隊を配備し続けるための取り決め」です。一九五二年四月に、サンフランシスコ講和条約が発効し、日本は独立を果たしました。占領が終われば占領軍が撤退するのは、世界の常識中の常識です。イギリスやオーストラリア軍はすべて撤退しました。ところが、米軍だけが、旧日米安保条約の元、在日米軍と名を変えて日本に駐留し続けることになりました。この、旧安保条約の目的というのが、「日本全土を潜在的基地にすること」なのです。沖縄だけの話ではありません。そして、その在日米軍

が今日でもなお、占領軍と変わらず行動するための取り決め、それが「日米地位協定」です。その生みの親であるアメリカ国務省政策顧問のダレスが言っています。

【346】
ダレス 米国は、望む数の兵力を、望む場所に、望む期間だけ駐留させる権利を確保する。

【347】
前泊博盛 旧安保条約の調印がなされたのは、一九五二年九月八日。サンフランシスコ講和条約調印のわずか数時間後だった。しかも、それが伝えられたのは、前日、七日の夜十一時ごろ。いきなり、駐日政治顧問のシーボルトにより、明日の午後、安保条約の調印をしたいと告げられた。そのとき、条約の英文はできていたが、和文はまだ存在していなかった。調印のための原本さえ用意されていなかった。全文が発表されたのは調印式のわずか二時間前。アメリカ側で調印したのは四人。日本側は、吉田茂首相ただ一人だった。

祖父 【348】
読んだことがある。当時の外務大臣寺崎太郎が自伝に書いていた。

寺崎太郎 【349】
調印の順番としては、サンフランシスコ講和条約↓安保条約↓地位協定の順番ですが、その意義は全く逆で、地位協定のための安保条約、安保条約のための講和条約でしかない。つまり、本当の目的は、最後の地位協定にあったのだ。

姉 【350】
日本国憲法はアメリカの押し付けとか、よく言うよ。安保条約と日米地位協定の方が、はるかに押し付けじゃない。

祖父母の友人 【351】
はい、日米地位協定の不平等の皆さん、どうぞ！

地位協定不平等グループが出てくる。

【352】

法の下の不平等 法の下の不平等。公務中の米軍関係者はどんな犯罪であっても日本側に裁判権はない。公務外でも、基地に逃げ込めば逮捕できない。日本人の犯罪起訴率、五十パーセントに対して米兵は十七パーセント。強姦致死罪でも三十六パーセント。公務執行妨害、詐欺、恐喝、盗品などは起訴率0パーセント！

【353】

法の空白 法の空白による横暴。地位協定に環境保護規定がないので、米軍が有害物質をいくら垂れ流しても罰せられない。基地内の調査もできない。基地が返還される時に土壌が汚染されていても、アメリカは元に戻す義務はなく、浄化は全額日本負担！ ちなみに韓国では「環境条項」が創設されて、調査もできるし、米軍の浄化義務もある。

【354】

治外法権 1 治外法権。たとえばオスプレイは、日本中どこでも、「平均高度」百五十メートルの超低空飛行で訓練が実施される。日本の航空法では場所に合わせて「最低高度」が決められていてそれより低くは飛べないが、地位協定では適用除外！ だから、いくらでも低く飛べる。だって「平均」高度だから。どんなに低く飛んでも一回高く飛んでおけばいいだけ！ あ、一箇所だけ、米軍機が飛べないところがありました！ 米軍住宅の上。あそこはアメリカですから。アメリカの法律では住宅地の上は戦闘機は飛べないことになっている。

【355】
治外法権 2 米軍関係者は、パスポートもビザもなしで日本に出入国できる。今、何人日本にいるのかすら分からない。日本はスパイ天国と言うが、日本に一番、自由に入れるのは間違いなくCIAだ。

【356】
治外法権 3 日本中どこでも、一瞬で治外法権エリアにできる。米軍機の墜

落事故が起きた際も、墜落機は米軍の財産ということで、現場を封鎖し、日本の警察や関係者の調査、立ち入りを禁止できる。

【357】

免除特権 免除特権、ゴネ得！ 強姦やひき逃げなど、米兵の犯罪による被害者への「補償金」で、米軍が支払わなかった分を日本が払っている。米軍機による爆音訴訟、総額二十五億円も、米軍は負担分を支払わず、日本政府が立て替えたが、結局、踏み倒された。

【358】

姉 この国が情けなくなってきた。どうしてこんなことになるの？

【359】

祖父母の友人 うーん。まあねえ。いたんだよ、日本にもアメリカにも。米軍基地を撤退させようとした人が。たとえば、一九五五年七月、鳩山一郎内閣の外務大臣重光葵（まもる）が、アメリカにこう突きつけている。

【360】

重光葵 重光葵（まもる）です。私の提案内容は、全部で三つ。一、米国の地上軍を六年以内に撤退させるための過度的取り決めを作ること。二、米国の海軍・空軍の撤退時期についての取り決めを作ること。ただし、地上軍撤退後、六年以内であること。三、在日米軍支援のための防衛分担金は今後廃止すること。

【365】

祖父 一九五五年…、こんな、日本がまだ弱い時期にこれを言った外務大臣がいたのか。

【366】

祖父の友人 うん。それにね、そこから遡ること九年前。一九四六年当時のアメリカの国務省も、頑張ってくれてたんだ。当時のアメリカ軍部と、真っ向から対立しててね。

【367】

アメリカ軍部 一九四六年当時のアメリカ軍部です。第二次世界大戦終結後の米軍の基本構想は、「西太平洋を完全にアメリカの支配下に置く」というものでした。ですから、我々軍部は沖繩を、国連の信託統治制度のなかの「戦略地区」と位置付けて、事実上の軍事支配のもとにおこうとしたのです。

【368】

アメリカ国務省 当時のアメリカ国務省です。国務省は軍部のこの構想に真っ向から反対しました。大西洋憲章にある、「領土不拡大」の原則があったからです。沖繩のような大きな人口の地域を支配下に置けば、アメリカは帝国主義だという批判にさらされ、アメリカの道義的責任と政治的リーダーシップを大きく損なうことになる。事実、我々国務省が一九四七年八月五日に作成した講和条約草案にも、「沖繩を非軍事化したうえで日本に返還する」と記していました。

【369】

アメリカ軍部 もしも帝国主義との批判があれば、反論するのが外交の役目

だろう！

【370】

祖母 全然、知らなかったわ。当時のアメリカ国務省は、沖縄から基地を全部なくして日本に返還する講和条約まで作ってたのに、どうして軍部に負けてしまったの？

【371】

祖母の友人 このとき、絶好のタイミングで届いたのが、昭和天皇のメッセージだったんだ。沖縄についての「天皇メッセージ」って呼ばれててね。

【371:1】

優希 天皇メッセージ？

【372】

祖母の友人 うん。アメリカの国立公文書館で「マッカーサー元帥の覚

書」ってタイトルで公開されてる。沖縄の公文書館にもあるよ。

【373】

マッカーサー元帥のための覚書　マッカーサー元帥のための覚書です。

天皇の顧問、寺崎秀成氏が、沖縄の将来に関する天皇の考えを伝える目的で、訪問した。寺崎氏は、米国が沖縄その他の琉球諸島の軍事占領を継続するよう天皇が希望していると説明した。天皇の見解では、そのような占領は、日本国民の間で広く賛同を得るだろうと思っている。さらに天皇は、沖縄、および必要とされる他の島々に対する米軍の軍事占領は、日本に主権を残したままでの長期の租借——リース二十五年ないし五十年、あるいはそれ以上……

【373:1】

姉　五〇年以上のリース？

【373:2】

マッカーサー元帥のための覚書 …というフィクションに基づくべきだと
考えている。

【373-3】
姉 フィクション？

【373-3】
祖父母の友人 法律用語でね、実態と違う法律の取り扱いをするときに使
うんだけど、この場合は、法的には日本から頼んでリリースしてること
とで、実態は占領の継続をお願いしたってことだね。

【373-3】
優希 それが天皇メッセージ…

【374】
祖父母の友人 結局、このメッセージを境に、国務省の提案は勢いを失くし

ちまった……。その後の、五十五年の重光葵の提案も、重光がいよいよ外交交渉に赴く前に、昭和天皇に国政報告をしたとき、直々に、言われたそうだよ。「在日米軍の撤退はダメだぞ」って。こういうこと、沖繩の新聞では大々的に報道されるけど、本土では報道されないからね。だから、本土の人たちは知らないだろうけど、沖繩じゃあ、「なんで基地あるの？」って聞かれたら、その辺の道歩いてるおじいさんでも、答えるのさ。「そらあ、天皇さねえ」。

全員、ため息をつく。

【375】

祖母の友人 それさえなかったら、アメリカだって、今みたいな「基地帝国」への道を歩まなかったかもしれない。戦後、大西洋憲章の理想を掲げて、民主主義世界のリーダーになろうとしていたんだからね。

【376】

母 その、大西洋憲章ってなんなんですか？

【377】

祖父母の友人 一九四一年八月十四日、つまり、まだ日本が真珠湾攻撃もしてないうちに、アメリカのルーズベルト大統領とイギリスのチャーチル首相が、第二次世界大戦後の世界をどうするかということを取り決めた条文だよ。その大西洋憲章の最後に、こう書かれている。

【378】

大西洋憲章八 両国は世界のすべての国民が、武力の使用を放棄するようにならなければならないことを信じる。

もしも、陸、海、空の軍事力が、自国の国外への侵略的脅威を与えるか、または与える可能性がある国によって使われ続けるなら、未来の平和は維持されない

そのため両国は、いっそう広く永久的な一般的安全保障制度が確立されるまでは、そのような国の武装解除は不可欠であると信じる。

【382】

母　　なんだかこれ、九条に似ている。

【383】

祖父母の友人　うん。これを基に後の国連憲章ができたし、国連憲章を基に、日本国憲法は書かれているからね。そしてこれは、「他国への侵略的脅威」を与えたドイツと日本という二つの国の「武装解除は不可欠」という考え方によって書かれていた。ここから目をそむけちゃいけない。イギリスがドイツに連戦連敗していた、第二次世界大戦の真つ最中に、この二大大国は、すべての国が武力を放棄する世界を目指していた…。俺はね、少なくとも、これを書いて調印したときは、こいつら、本気だったんだと思うよ。

【384】

母　　「世界のすべての国民が、武力の使用を放棄するようにならなければならぬ」…それを、本気で信じる…

【385】

祖父 あのアメリカとイギリスが、こんな理想を持っていたことがあったのか…。

【386】

姉 でもさ、アメリカとイギリスがかつて夢見てできなかったことが、ちやんと、憲法に明文化されてる、世界でたった一つの国が、もしかしたら、日本なんじゃない？

【387】

祖母の友人 中国で終戦を迎え、復員船で引き揚げてきた、品川正治さんはこう書いているよ。

【388】

品川正治 中国で終戦を迎え翌年の五月、仙崎という港に復員して参りました。その復員船のなかで日本国憲法草案が発表された日の新聞、もうボロボロの新聞です、それは朝日もあれば毎日もあれば読売、山陰日報などもある、それら民家から集めてきた新聞を各隊に配り、おまえ達は明

日上陸する、日本国憲法草案が既に発表されておる、これをよく読んで帰れ、ということだったと思います。

隊長がその新聞を受け取って、「品川、大きな声で皆に読んでくれ」そうおっしゃって私に渡されたんです。今の日本国憲法の前文から始まって、九条のところまで来ましたときに全員が泣き出したんです。私も声が詰まって読めなくなりました。いくらなんでも成文憲法に戦争放棄をはっきりと明文化し、陸海空軍はこれを持たない、国の交戦権は認めない、そこまで書いてくれたのか、そこまで日本国は踏み込んだのか、これでやっと生きていける、というのが実戦に参加した兵隊の気持ちでした。三百万を超す日本人の命を奪い、二千万を超す中国人を中心にアジア・太平洋地域の人々の命を奪い、親しい戦友を亡くし、二度と戦争をしない国にしないといけないという気持ちは、実際に戦った部隊ほど強かったです。しかしよもや憲法でそれを決めるとは考えもつかなかったんです。そういう意味で、これなら死んだ戦友の御霊も慰められる。これなら、これからのアジアの人たちとの交渉もできる。アジアに対する贖罪もこの姿勢ならやっつけていける。こんな日本国のためなら、最大限の努力をしようじゃないか。そういう気持ちで本当に全員が泣きまし

た。私の部隊で泣かなかった男はひとりもない。私も黙って新聞を隊長に返しました。九条を読み終えて、『これ以上読めません』、そう言うて返しました。隊長も嗚咽していました。

電話が鳴る。

姉 【389】
スカイプ、パパだ！

祖父母の友人 【391】
どうも、おじやましています。

父 【392】
ああ。沖縄の…。そっかー。もしかして、色々教えてもらったー？

優希 【393】
うん。

父 【394】
良かった良かった！。で、どうなったの？

優希 【395】
…俺…

祖父 【396】
優希。自衛隊に入るのは諦めなさい。日本政府のアメリカ追従と憲法
軽視がこれほどだと分かったら、とても賛成できない。日本がこんな状
態じゃ、自衛隊は本当にアメリカの捨て駒にされる。そんなこと、絶
対、お前にさせられない、だから…

優希 【399】
じいちゃん、それは、違うんじゃない？ 諦めなきやいけないのは、
俺じゃなくて、日本政府だろう？

母 【400】
日本政府が諦める…。

優希 【405】
俺、九条が守られる国の自衛隊に入りたい…。

祖父 【407】
でも、九条は守れないかもしれないじゃないか。もう、ネットを見てると右寄りの発言ばかり元気がよくて…

父 【408】
お祖父ちゃん、そうとも言い切れないよ。英語でネット・ニュース読んだり、ウイキペディアも英語版で引いてみると、安保法制も歴史認識も、今の日本の政権には否定的な意見の方が多い！ 日本政府は世界水準からこーんな遠い。あ、そう言えば、ガバン・マコーマックも、外からこの国を見て。こんなことを言ってたなあー。

【426】 ガバン・マコーマック 今、欧米の評論家は、日本がまもなく九条を改正し、集団的自衛権に踏み出すのではないかと考え、中国や韓国の評論家は、日本は今や軍国主義に染まる瀬戸際だとみています。しかし、どちらも、日本国民の九条に対する信頼の強さを過小評価しています。状況はただ、どの方向へ動くか、定かではありません。

【427】 母 日本国民の九条に対する信頼の強さ：

【427:1】 優希 俺、九条を救助するために、自衛隊に入る。

【427:2】 姉 九条を救助する自衛隊：

【427:3】

祖母 戦争を放棄させる自衛隊？

祖父 【427-4】
いつの日か、ただみんなを救助するだけが仕事になる…。

優希 【427-5】
必要なんじゃない？ 最後まで九条を守る隊員が。

母が冒頭のようにひとりメールを父に出す形だが、出演者全員がその後方の舞台に出ている。

母 【428】
私は、今まであの子に、「社会に出るまでまだ時間があるんだから、よく考えなさい」としか言ってこなかったけど、そうじゃないんです。あの子が社会に出るまでに、私たち大人は、どういう社会を用意してあげられるか、それを考えるべきだったのよね。だって、どうやったって子どもたちは、今、目の前にある社会の中で、将来の選択をしなきゃいけないんだ

から…。

震えている場合じゃない。怖がっている場合じゃない。

大人として、あの子のために、すべきことをしようと思います。

―（片手を大きく上げ、客席に向かってクリックするように）送信。

【429】

出演者全員 送信。

母の台詞の最後の方に被るように、国会前のデモのコールが流れている。

母と出演者全員の「送信」の声の後、デモの声はますます大きくなっていく。「国民なめんな」「憲法守れ」の声の中、
暗転。

【出典・資料一覧】

●自衛隊の服務規定に関する祖父の台詞

<http://blog.goo.ne.jp/itagaki-eiken/e/4abdd867501dabc98d1ee5660386e43b1>
板垣栄憲「マスコミに出ない政治経済の裏話」

「自衛隊員は「国際社会の平和と安全を守る」ことまでは服務宣誓をしていないので、海外派遣を拒否できる」

●自衛隊に関する世論調査の台詞

・ <http://survey.gov-online.go.jp/h26/h26-boueij/2-4.html>
内閣府「自衛隊・防衛問題に関する世論調査」2 調査結果の概要

●自衛隊法に関する台詞

・ <http://law.e-gov.go.jp/htmlldata/S29/S29HO165.html>
電子政府の総合窓口（e-Gov）。自衛隊法（昭和二十九年六月九日法律第百六十五号）

● 泥憲和氏の台詞

・ 『安倍首相から「日本」を取り戻せ』泥憲和 かもがわ出版

● 自衛隊のレスキューに関する優希の台詞

・ <http://www.geocities.co.jp/WallStreet-Stock/5761/outline2.html>
「自衛隊の災害派遣について知る」の「おきくページ」
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%98%E3%83%AA%E3%83%9C%E3%83%BC%E3%83%B3>
「ウイキペディア ヘリボーン作戦」

● 細野郷土議員、中谷防衛大臣の台詞

・ <http://www.fnn-news.com/news/headlines/articles/CONN00293742.html>
FNN ニュース（*リンク切れ）

・ <http://www.tokyo-np.co.jp/s/article/2015060201001447.html>
東京新聞 web 2015年6月2日 12時21分（*リンク切れ）

● 憲法審査会の三人の憲法学者の台詞

・ http://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php?ex=VL&deli_id=44973&media_ty=pe
衆議院インターネット審議中継・憲法審査会

● 読売新聞社説に関する台詞

・ <http://www.yomiuri.co.jp/editorial/20150605-OYT1T50136.html>
読売新聞社説 2015年6月6日 01時10分（*リンク切れ）

● 辻本議員の質問と菅官房長官の答弁に関する台詞

・ <http://www.kiyomi.gr.jp/blog/5587/>
辻本清美 活動ブログ 「今日の憲法審査会で与党参考人を含めた3人の憲法学者が“安保法案は違憲”と断言」

・ 6月5日、6日の朝日新聞、東京新聞

● 高村自民党副総裁の発言に関する台詞

・ <http://www.tokyo->

[np.co.jp/article/politics/news/CK2015061002000238.html](http://www.tokyo-np.co.jp/article/politics/news/CK2015061002000238.html)

東京新聞 WEB 2015年6月10日夕刊（*リンク切れ）

・ <http://mainichi.jp/select/news/20150611k0000m010129000c.html>

毎日新聞 TOKYO web

・ 6月10日の朝日新聞、東京新聞（*リンク切れ）

・ <http://blog.goo.ne.jp/raymiyatake/e/1b750051f0511e32e000035f11b1c03>

「砂川最高裁判決から40年後、高村副総裁（当時外務大臣）も集団的自衛権の行使は憲法違反だと認めていた」

● 砂川最高裁判決に関する台詞

・ 『日本はなぜ、「基地」と「原発」を止められないのか』矢部宏治 集英社
インターナショナル

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%A0%82%E5%B7%9D%E4%BA%8B%E>

4%BB%B6

ウィキペディア「砂川事件」

・ http://www.asuno-jiyuu.com/2015/06/blog-post_11.html

明日の自由を守る若手弁護士のはな

・ 『検証 法治国家崩壊』 吉田敏浩・新原昭治・末浪靖司 創元社

・ 『戦後史の正体 1945-2012』 孫崎亨 創元社

● 安倍首相の「政治家としての責任放棄」の台詞

・ <http://headlines.yahoo.co.jp/videnews/mn?a=20150618-00000046-mn-pol>

YAHOO! JAPAN ニュース (*リンク切れ)

● ニュース 23 の岸井成格氏の台詞

・ <http://tr.twipple.jp/p/39/f469c.html>

ニュース 23 岸井さん「総理は越えてはならない一線を越えた!」。「反対の声が高まり、理論的に破綻した総理は、いま反転攻勢に出ているが、追い詰められてもいる。」(*リンク切れ)

●安倍首相の中東・インド洋での「重要影響事態」に関する台詞

- ・ <http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20150601-00000031-mai-pol>
YAHOO! JAPAN NEWS (*リンク切れ)

●安保法制関連法案に関する台詞

- ・ <http://www.jiji.com/jc/v?p=houan201505a-01>
時事ドットコム：平和安全法制整備法案要綱と交際平和支援法案全文

●地図

- ・ <http://chizuz.com/map/map30426.html>
イギリス中心の世界地図
- ・ <https://www.google.co.jp/maps/@20.51244,10.61825,4z>
北アフリカの地図
- ・ <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A2%E3%83%A9%E3%83%96%E4%B8%96%E7%95%8C>
アラブ世界の地図

・ <http://www2s.biglobe.ne.jp/~yoss/W-map/africa.html>
アフリカ（主に東アフリカ）の地図

● 北アフリカとアラブの春に関する台詞

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A2%E3%83%A9%E3%83%96%E3%81%AE%E6%98%A5>
ウイキペディア「アラブの春」

● 高林敏之氏の台詞

・ <https://www.youtube.com/watch?v=Y1TjqUoqwaM>
高林敏之 北アフリカ革命と日本・アフリカ関係横浜で TICAD を考える
会第 2 回学
習会

● ソマリア沖、海賊対処に関する台詞

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B5%B7%E8%B3%8A%E8%A1%8C%E7%82%BA%E3%81%AE%E5%87%A6%E7%BD%B0%E5%8F%8A%E3%81>

<http://www.mol.co.jp/pr/2011/1109.html>

海賊行為の処罰及び海賊行為への対処に関する法律・改正前

・ <http://law.e-gov.go.jp/htmldata/H21/H21HO055.html>

海賊行為の処罰及び海賊行為への対処に関する法律・改正後

[http://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%87%AA%E8%A1%9B%E9%9A%8A%E6%B5%B7%E5%A4%96%E6%B4%BE%E9%81%A3%E8%87%AA%E8%A1%9B%E9%9A%8A%E6%B5%B7%E5%A4%96%E6%B4%BE%E9%81%A3](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%87%AA%E8%A1%9B%E9%9A%8A%E6%B5%B7%E5%A4%96%E6%B4%BE%E9%81%A3%E8%87%AA%E8%A1%9B%E9%9A%8A%E6%B5%B7%E5%A4%96%E6%B4%BE%E9%81%A3%E8%87%AA%E8%A1%9B%E9%9A%8A%E6%B5%B7%E5%A4%96%E6%B4%BE%E9%81%A3)
ウィキペディア「自衛隊海外派遣」

● ソマリア沖商船三井タンカー襲撃事件に関する台詞

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%BD%E3%83%9E%E3%83%AA%E3%82%A2%E6%B2%96%E5%95%86%E8%88%B9%E4%B8%89%E4%BA%95%E3%82%BF%E3%83%B3%E3%82%AB%E3%83%BC%E8%A5%B2%E6%92%83%E4%BA%8B%E4%B6> ウィキペディア「ソマリア沖商船三井タンカー襲撃事件」

・ <http://www.mol.co.jp/pr/2011/1109.html>

- ・『安倍首相から「日本」を取り戻せ』泥憲和
- ・『戦後史の正体』孫崎享 創元社
- ・ <http://www.eda-k.net/activity/kokkai/200709/031.html>
2007年9月27日 国会活動一活動報告
- 「湾岸戦争時の90億ドル拠出金の使途についての質問主意書」
- ・ <http://report.jbaudit.go.jp/org/h15/2003-h15-0077-0.htm>
会計検査院 平成15年度決算検査報告
- 「国際連合平和維持活動に伴う国際連合からの償還金について」

●伊勢崎賢治氏の台詞

- ・『本当の戦争の話をしよう 伊勢崎賢治 朝日出版社』

●国連平和維持活動に関する台詞

- ・ http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/bluebook/2014/html/chapter3_01_03.html
「外務省HP 国連ミッションへの軍事要員・警察要員の派遣状況」(上位)

らか国、G8諸国及び近隣アジア諸国」

・ http://www.pko.go.jp/pko_j/organization/researcher/atpknow/article072.html

内閣府HP 第72回 「国連平和維持要員の国際デー」にみる主要要員派遣国の変容

2014年5月16日 国際平和協力研究員 都築正泰

・ <http://www.asahi.com/articles/ASH6N5T85H6NUHBI00Z.html>

PKO「対テロ戦担うべきでない」国連専門家会合

朝日デジタル 2015年6月21日 07時 14分

● 警察予備隊・自衛隊の募集に関する台詞

・ http://www.clearing.mod.go.jp/hakusho_data/2004/2004/html/1654c2.html
「募集にみる50年」

● 志葉玲氏の台詞

・ <http://bylines.news.yahoo.co.jp/shivarej/20150515-00045734/YHOO!ニュース> 安倍首相、戦場ジャーナリストが安保法制閣議決定会見を赤ペン
チェックしましたよ！

● 自衛隊イラク派遣に関する台詞【270】

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%87%AA%E8%A1%9B%E9%9A%8A%E3%82%A4%E3%83%A9%E3%82%AF%E6%B4%BE%E9%81%A3>
ウィキペディア 自衛隊イラク派遣

● アメリカ・イスラエルの無人機に関する台詞
『新・戦争論』池上彰・佐藤優 文春新書

● 「合衆国の兵士 イーサン・マロードが語る目撃談」に関する台詞
<http://www.collective-evolution.com/2015/04/11/u-s-soldier-uses-heart-breaking-wikileaks-video-to-make-his-point/>
U.S. Soldier Uses Heart Breaking Wikileaks Video To Make His Point

● 志位議員の質問と安倍首相の答弁に関する台詞

http://blog.goo.ne.jp/tomorrow_2011/e/468511e9fe0cf92da57919eca1547cb

0

「明日に向けて」

安倍首相は戦争には相手がいることが分かっていない——志位さんとの論戦を観て

● 日米同盟：未来のための変革と再編に関する台詞

・ http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/usa/hosho/henkaku_saihen.html

外務省のHP 「日米同盟：未来のための変革と再編（仮訳）」

・ 『戦後史の正体』 孫崎享 創元社

・ 『本土の人間は知らないが沖縄の人はみんな知っていること』 書籍情報社

● ガバン・マコーマック氏に関する台詞

・ 『属国』ガバン・マコーマック 凱風社

・ 『戦後史の正体』

●前泊博盛氏の台詞

- ・『日米地位協定入門』 前泊博盛 創全社
- ・『〈沖繩〉基地問題を知る辞典』 前田哲男・林博史・我部政明 吉川弘文館

●旧安保条約の調印に関する台詞

- ・『戦後史の正体』 孫崎享
- ・『日米地位協定入門』 前泊博盛 創全社
- ・『本土の人間は知らないが、沖繩の人はみんな知っていること』

●マッカーサー元帥のための覚書（天皇メッセージ）に関する台詞

- ・『戦後史の正体』
- ・『本土の人間は知らないが沖繩の人はみんな知っていること』
- ・『日本はなぜ、「基地」と「原発」を止められないのか』

●品川正治氏の台詞

- ・ http://www.tokaicue.com/antenna_13.html

東海放送人九条の会HP 品川正治さんの講演から

「日本国憲法九条は戦争を人間の眼で見てる」

・ <http://www.kakushin-aichi.jp/action/080606-100354.html>

革新・愛知の会「講演と音楽の夕べ」会場いっぱい参加者 ありがとう
ありがとうございました 08.06.03

●英語版のネットニュースなどに関する台詞

・『崖っぷち国家 日本の決断』孫崎享×マーティン・ファクラー 日本文芸社

●大西洋憲章全文 1941年8月14日 調印

- 一、両国は、領土、その他の拡大を求めない。
- 二、両国は、当事国の国民が自由に表明した希望と一致しない領土の変更は望まない。
- 三、両国は全ての民族が、自国の政治体制を選択する権利を尊重する。両国はかつて強制的に奪われた主権と自治が、人々に返還されることを望む。
- 四、両国は、現存する債務関係について正しく配慮しながら、すべての国家

が、大国、小国を問わず、また、戦勝国、敗戦国に関わらず、経済的繁栄のために必要な、世界における商取引と原料の確保について、平等な条件で利用できるよう努力する。

五、両国は、改善された労働条件、経済的進歩及び社会保障をすべての人々に確保するため、経済分野におけるすべての国家間の完全な協力が達成されることを希望する。

六、両国は、ナチスによる暴虐な独裁体制が最終的に破壊されたのち、すべての国民がそれぞれの国境内で安全に住居できるような、またすべての国の民族が恐怖と欠乏から解放されて、その生命をまっとうできるような平和が確立されることを望む。

七、そのような平和は、すべての人びとが妨害を受けることなく、公海・外洋を航行できるものでなければならぬ。

八、両国は世界のすべての国民が、現実的または精神的な理由から、武力の使用を放棄するようにならなければならないことを信じる。もしも、陸、海、空の軍事力が、自国の国外への侵略的脅威をあたえるか、またはあたえる可能性がある国によって使われつづけるなら、未来の平和は維持されない。そのため両国は、いっそう広く永久的な一般的安全保障制度（Ⅱ）のちの

（国連）が確立されるまでは、そのような国の武装解除は不可欠であると感じる。両国はまた、平和を愛する諸国民のために、軍備の過重な負担を軽減するすべての実行可能な措置を助け、援助する。

アメリカ合衆国大統領 フランクリン・D・ルーズベルト

イギリス首相 ウィンストン・チャーチル

『日本はなぜ、「基地」と「原発」を止められないのか』